

2成分除草剤で高葉齢ノビエに対して 乾田直播水稻専用除草剤 卓越した効果を発揮

農林水産省登録
第 22620 号

ハードパンチ® DF

カルフェントラゾンエチル・フルセトスルフロン水和剤



- 高葉齢ノビエにすぐれた効果
- ノビエ以外の雑草にも有効

乾田直播栽培の入水前に使用できる茎葉処理剤です。
雑草に茎葉散布することで、ノビエ5葉期まで高い効果を示します。
稲よりもノビエの葉齢が進んでいる場合でも使用できます。

●上手な使い方

ハードパンチDFは乾田直播栽培の入水前処理剤として、
稲の2葉期以降～ノビエの5葉期まで(収穫60日前まで)に使用してください。

■散布液調製時の注意

- ①散布液の薬剤濃度を均一にするため、一次希釈する場合は5分程度放置した後、十分かき混ぜてください。
タンクに直接投入する場合、薬剤投入後十分かき混ぜてから散布してください。
- ②展着剤は不要です。
- ③散布液は使用当日に調製してください。

■散布時の注意

- ①過剰散布、重複散布をしないよう、できるだけ均一に散布してください。
- ②噴霧状に散布し、薬液が雑草全体によくかかるようにしてください。

■飛散防止対策

- ①風の弱いときに、風向きに気をつけて散布してください。
- ②散布する方向や位置に気をつけて散布してください。
- ③細かすぎる散布粒子のノズルは使わないでください。
- ④境界区域では散布を控えてください。
- ⑤周辺の作物に飛散の恐れがある場合は、シートで覆うなどしてください。



稲 2葉期



ハードパンチDFは散布後すみやかに吸収され、雑草の生育を停止させます。
新葉展開を強く抑制し、3～4週間かけて雑草全体を枯殺します。



乾田直播水稻専用除草剤

ハードパンチ® DF



有効成分:カルフェントラゾンエチル………20.0%
フルセトスルフロン………10.0%
人畜毒性:普通物
(毒劇物に該当しないものを指している通称)

農林水産省登録
第 22620 号



- ・使用前にラベルをよく読んでください
- ・ラベルの記載以外には使用しないでください
- ・小児の手の届くところには置かないでください



●適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール 当り使用量		本剤の 使用回数	使用方法	適用地帯
				薬量	希釈水量			
直播 水稻	ノビエ タデ類 クサネム アメリカセンダングサ	乾田直播の 稲2葉期～ ノビエ5葉期 (入水前) 但し 収穫60日前まで	砂壤土 ～ 埴土	30g	100ℓ	2回以内	乾田状態で 雑草茎葉散布	全域 (北海道、九州を 除く)

カルフェントラゾンエチルを含む農業の総使用回数：2回以内、フルセトスルフロンを含む農業の総使用回数：2回以内

●使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- (2) 適用地域は東北～近畿・中国・四国です。
- (3) 本剤の使用時期は、稲の2葉期からノビエの5葉期までなので、時期を失ないように散布してください。
草種ごとの散布適期は以下の通りです。
なお本剤は、乾田直播の乾田条件(入水前)で使用してください。

雑草名	散布適期
タデ類	3葉期まで
クサネム	4葉期まで
アメリカセンダングサ	1葉期まで

- (4) 散布の際は、まきむらのないよう均一に散布し、少なくとも2日間はそのままの状態を保ち、入水しないでください。
- (5) 薬害が発生する恐れがあるので、以下の点に注意してください。
 - 1) 展着剤は加用しないでください。
 - 2) 重複散布をしないでください。
 - 3) 軟弱徒長苗には使用しないでください。
- (6) 梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので、使用しないでください。
- (7) 散布後数日間暑い高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- (8) 周辺作物に薬液が付着すると薬害を生じるので、散布液が飛散しないように注意してください。
- (9) 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわい等の生育を阻害する恐れがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意してください。
- (10) 本剤を散布した水田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- (11) 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないでください。
- (12) 散布に用いた器具類は、使用後直ちに洗浄し、他の用途に使用する場合は薬害の原因にならないように注意してください。また、散布器具および容器の洗浄水は河川などに流さないでください。
- (13) 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- (14) 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをし衣服を交換してください。
- (15) 作業時に着用していた衣類等は他のものとは分けて洗濯してください。
- (16) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- (17) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

本印刷物は、令和元年7月時点での知見に基づいて作成しています。

ISK 石原バイオサイエンス株式会社
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号
ホームページ アドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>